

自動車産業の未来を 共に創る

日本のモノづくりを支え、世界を動かす。
その中心で、あなたの力を発揮しませんか。

OUR MISSION & VISION

約450社
会員企業数

20兆円超
自動車部品出荷額

一般社団法人 日本自動車部品工業会は自動車部品の製造・加工事業者や自動車部品産業に密接に関連する事業者の会員会社から構成される業界団体です。会員会社と共に自動車部品産業を取り巻くさまざまな問題・課題に前向きに取り組み、今後もクルマ社会の発展と共に歩んでいきます。



取引適正化

物流強靱化

品質適正化

カーボンニュートラル

サーキュラーエコノミー

経済安全保障

DX

オープンイノベーション

中小企業の関心が高いテーマ

自動車産業の未来のために重要なテーマ



業界の最新情報をいち早く入手

- ・メールニュースの配信
自動車業界の動向／行政の動き
- ・施策情報
- ・お役立ちツールのリリース情報
- ・機関紙（年4回）



機関紙

業界関係者とのネットワーク構築

業界関係者とのネットワーク構築に向け、自工会等との合同の賀詞交歓会を始め、定期的な懇談会などを開催。
Japan Mobility Showへ優先的に出展が可能に！



自動車5団体 賀詞交歓会(毎年1月)



Japan Mobility Show 共同出展(2025年10月)

専門性の高い勉強会やセミナー

受講料 無料

- ・専門分野の講師による勉強会やセミナー開催
- ・2025年度実績 119本のセミナーを実施
参加者 延べ人数22,000名以上
- ・会員のみ参加可

会員専用ホームページの運用

- ・会員限定の情報やツール、セミナーのアーカイブ配信など利用が可能です。
- ・きめ細やかな情報の提供

政府・行政への働きかけ

自動車サプライヤーの発展に向け、協会活動を通じ、行政へ要望を発信する機会もあります。

各テーマ活動・お役立ちツール

カーボンニュートラル



政府が掲げる2030年排出削減目標、2050年カーボンニュートラル(CN)の達成に向け、会員企業やその仕先様への支援活動を推進。

<CN支援ツール例>

- ・これで実践CN活動リスト(CN手引き集)
- ・簡易見える化算出表
- ・設備別省エネ活動方法表
- ・新事業創出・事業転換事例集
- ・自己診断シート など



<CN手引き集>

<自己診断シート>

取引適正化



「価格転嫁」「取引適正化」について、サプライチェーンの健全な維持・強化のため「襟を正す」活動を推進。

<価格転嫁ツール> *解説動画あり*



交渉に必要な
エビデンスデータの
紹介

OEM Tier1 政府がTier2、3以降を含め業界関係企業に対し、適正取引の取組みを発信するセミナーも開催。



<適正取引推進説明会>

物流強靱化



「トラックドライバーの長時間労働の是正」や「輸送力不足の解消」に向けて、荷主の立場で物流の効率化や生産性向上に取り組む会員企業の支援活動を推進。

<物流支援ツール>

- 荷役作業の効率化
- ・時間管理ツール
- ・荷役作業の重点管理チェックリスト
- 運送契約の適正化
- ・運送契約・運賃チェックリスト



<荷役時間の把握のための時間管理ツール>

各支部活動・取組み

工場見学会

東日本支部、中日本支部、西日本支部の何れかへ所属となります。



ボッシュ 栃木工場



トヨタ東日本 岩手工場

インターモールド 会員限定ブース出展



レジリエンス駆け込み寺



レジリエンスに関する4つのテーマ「従業員の安全確保」「機微技術管理・軍事転用防止」「事業撤退」「生産をつなぐ」で活動。支援ツールを公開中。

『機微技術管理』の必要理由とは？

① 国内では、国産で製造された部品が、海外に流出するリスクがある。流出した部品は、他国で製造された部品と見分けがつかない場合があるため、軍事転用可能な部品は、厳密に管理して流出を防止する必要があります。

② 軍事転用可能な部品は、経済安全保障に資する部品であり、自国の軍事・経済的な優位性を維持するために、機微技術の「機微技術」を輸入し、流出を防止する必要があります。

③ 近年、軍事転用可能な部品は、他国で製造された部品と見分けがつかない場合があるため、軍事転用可能な部品は、厳密に管理して流出を防止する必要があります。

④ 近年、軍事転用可能な部品は、他国で製造された部品と見分けがつかない場合があるため、軍事転用可能な部品は、厳密に管理して流出を防止する必要があります。

※解説動画あり

4本マニュアルでの色分けした定義と関係先連携図 (目次)



マニュアル	色分け	定義	関係先連携図
1	緑	機微技術管理	機微技術管理関係先
2	赤	事業撤退	事業撤退関係先
3	青	生産をつなぐ	生産をつなぐ関係先
4	黄	従業員の安全確保	従業員の安全確保関係先

<機微技術管理に関する知識集> <国外退避マニュアル>


その他、詳しい活動はこちらからご覧いただけます





共通項目（全部門共通）

- 
■求める人材（共通）
 - ・社内外の関係者と円滑にコミュニケーションを図り、調整・進行管理ができる方
 - ・複数の業務を並行して進めるためのタスク管理能力を有する方
 - ・文書作成や情報整理・発信を得意とする方
 - ・IT・デジタルツール（Microsoft Office 等）を業務で活用できる方
 - ・柔軟性があり、変化や新たな業務にも前向きに対応できる方
- 
■応募資格（共通）
 - ・社会人経験3年以上
 - ・自動車または自動車部品の製造に関連した業務経験をお持ちの方歓迎



①国際部門職

- 
■業務内容
 - ・定例会合等の運営
 - ・社内外との調整(英語でのコミュニケーションを含む)
- 
■歓迎する経験・スキル
 - ・英語による実務経験または同等の語学力を有する方
 - ・国際業務、海外取引または国際イベント運営等の経験

②管理(総務・広報)部門職

- 
■業務内容
 - ・ホームページの作成・更新・修正、広報業務
 - ・文書管理、備品管理、契約・手続き対応など、総務一般業務
 - ・定例会合等の運営
- 
■歓迎する経験・スキル
 - ・総務・広報・庶務など事務系業務の実務経験
 - ・IT関連資格やデジタルツール活用に強みをお持ちの方

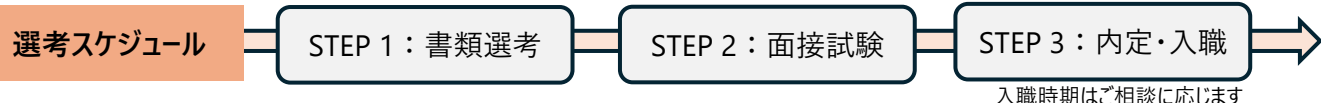
③技術部門職

- 
■業務内容
 - ・定例会合の企画・運営（議事進行、資料作成、参加者調整）
 - ・官庁・業界団体・企業との連絡・調整（スケジュール、情報共有、協議対応）
- 
■歓迎する経験・スキル
 - ・広報、渉外、法規対応などの経験をお持ちの方
 - ・ものづくりに関係する技術に興味をお持ちの方
 - ※技術的な専門知識は必須ではありません。

給与 月額（基本給＋職務手当）26.4万円以上（経験・年齢・能力等を考慮の上、決定します）
 ※IT 関連資格をお持ちの方(管理部門)や、高い語学能力を有する方(国際部門)は、スキルに応じて給与を優遇いたします。
 ・昇給：年1回、賞与：年2回(6月、12月)
 ・交通費：全額支給

休日・福利厚生 ・土、日、祝祭日、年末年始、夏期休暇、その他休暇(慶弔、産休・育休等)
 ・各種社会保険完備、各種手当(扶養手当、職務手当、時間外勤務手当等)、在宅勤務制度、フレックスタイム制度

勤務地・勤務時間 ・東京都港区高輪1-16-15 自動車部品会館5階
 ・9：00～17：00（休憩 12：00～13：00）コアタイム／10:00～15:00



応募方法 ▶▶▶ 履歴書(写真貼付のもの)と職務経歴書(形式不問)を添付のうえ、jinji@japia.or.jp(総務部人事宛)にメールでご送付ください。書類選考通過者には面接日程のご案内をいたします。